

## ポートフォリオ構築状況についてのお知らせ(2016年11月1日時点)

平素より、「BNYメロン・日本株式ダイナミック戦略ファンド(愛称: 臨機応変)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。  
 当ファンドは2016年10月31日に設定され、現在、市場環境を勘案しながらポートフォリオの構築を進めております。  
 つきましては、2016年11月1日現在の当ファンドのポートフォリオの状況についてご報告申し上げます。  
 今後とも当ファンドのパフォーマンス向上を目指して、運用努力を続けて参ります。引き続き当ファンドをご愛顧賜ります  
 よう、宜しくお願い申し上げます。

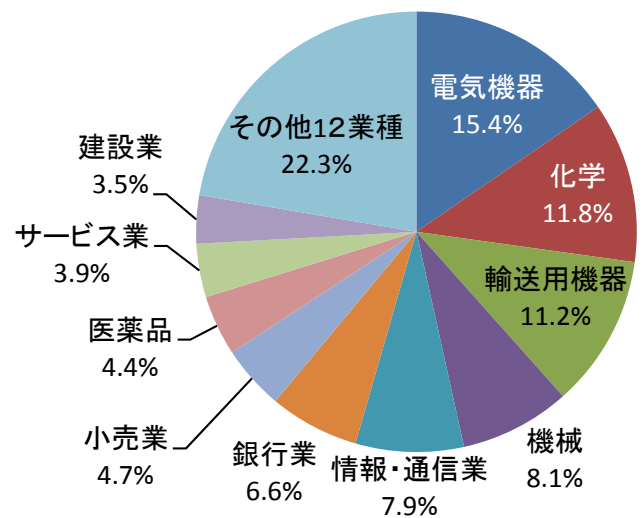
### 組入銘柄数

50銘柄

### 組入上位5銘柄

	銘柄名	業種	構成比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.7%
2	日本電産	電気機器	3.6%
3	ソフトバンクグループ	情報・通信業	3.5%
4	トヨタ自動車	輸送用機器	3.0%
5	ニフコ	化学	3.0%

### 業種別構成比



### TOPIXに対してウェイトが大きい5銘柄

業種	ウェイト		
	当ファンド	TOPIX	差
1 日本電産	3.6%	0.6%	3.0%
2 ニフコ	3.0%	0.1%	3.0%
3 積水化学工業	2.9%	0.2%	2.7%
4 五洋建設	2.7%	0.0%	2.7%
5 SCSK	2.5%	0.1%	2.4%

### TOPIXに対してウェイトが小さい5銘柄

業種	ウェイト		
	当ファンド	TOPIX	差
1 日本電信電話	0.0%	1.8%	-1.8%
2 KDDI	0.0%	1.5%	-1.5%
3 本田技研工業	0.0%	1.4%	-1.4%
4 みずほFG	0.0%	1.2%	-1.2%
5 ソニー	0.0%	1.2%	-1.2%

### RAI\*が示唆する実質的な株式組入比率

0%

\* RAI (Risk Appetite Index: リスク・アペタイト・インデックス)は、投資家のリスク選好度を測るために世界各国の様々な金融データ(VIX指数、ハイイールド債の動きなど)を独自の手法で組み合わせて算出したものです。日本株は外国人投資家が売買の過半数を占めるため、世界の金融データからグローバルな投資家動向を予測するRAIが日本株の動向予測にも威力を発揮するものと考えられます。

※業種は東証33業種分類に基づきます。※上記構成比、ウェイトはキャッシュを除く株式運用部分の評価金額に対する比率です。※上記データは小数点第二位以下を四捨五入して表示しています。※上記は2016年11月1日時点の市場環境等に基づいたデータであり、今後、変更される可能性があります。また、今後も上記銘柄の保有を継続することをお約束するものではなく、個別銘柄の推奨を目的とするものでもありません。※現在、ポートフォリオの構築を進めています。そのため、上記はポートフォリオ構築が完了した状況ではありません。

出所:ブルームバーグおよび自社のデータを基にBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成

## 投資リスク

当ファンドは、主としてわが国の株式への投資を行うと同時にデリバティブを活用しますので、組入れた有価証券等の値動きにより、当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。実質投資割合は信託財産の純資産総額を超える場合があり、委託会社の判断と反対方向に株式市場が動いた場合、想定以上に損失が膨らむことがあります。また、実質的な株式組入比率が-50%の場合には、株式市場が上昇しても当ファンドの基準価額は下落することがあります。

**当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。**また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

## お客様にご負担いただく費用

直接的にご負担いただく費用		
購入時手数料	3.78% (税抜 3.5%) を上限として販売会社が定める手数料率を、購入申込受付日の基準価額に乗じて得た額となります。 ※自動継続投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、申込手数料はかかりません。	《当該手数料を対価とする役務の内容》 販売会社が、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額とします。	受益者が、投資信託を解約する際に支払う費用のことで、長期に保有する受益者との公平性を確保するため、信託財産中に留保されるものです。
信託財産で間接的にご負担いただく費用		
運用管理費用 (信託報酬)	毎日、信託財産の純資産総額に年率1.8792% (税抜 1.74%) を乗じて得た額とします。 運用管理費用 (信託報酬) は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、信託財産中から支払われます。運用管理費用 (信託報酬) の配分は、以下のとおりです。	
合計	年率1.8792% (税抜 1.74%)	《当該運用管理費用を対価とする役務の内容》
(委託会社)	年率0.85% (税抜)	信託財産の運用指図 (投資助言会社による運用に関する投資助言を含む)、目論見書・運用報告書の作成等
(販売会社)	年率0.85% (税抜)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受託会社)	年率0.04% (税抜)	信託財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行、信託財産の計算等
その他費用・手数料	当ファンドの投資助言会社への報酬 委託会社の受取る報酬には、当ファンドにおいて運用に関する投資助言を受けている投資助言会社への報酬が含まれます。その額は、信託財産の純資産総額に、年率0.162% (税抜0.15%) を乗じて得た額とします。 監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用、目論見書等の作成、印刷および交付費用ならびに公告費用等、その他の管理、運営にかかる費用、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆その他費用・手数料については、資産規模および運用状況等により変動しますので、料率、上限額等を表示することができません。	

※上記費用の総額につきましては、投資家の皆様の保有される期間等により異なりますので、表示することができません。

※詳しくは投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧下さい。

## ファンドの関係法人

### 委託会社

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社  
(信託財産の運用指図等)

金融商品取引業者: 関東財務局長 (金商) 第406号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### 販売会社

(ファンドの募集・販売の取扱い等)

### 受託会社

三菱UFJ信託銀行株式会社

(信託財産の保管・管理業務等)

### 投資助言会社

日興グローバルラップ株式会社 (運用に関する投資助言)

## ご留意事項

■当資料は、BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が情報提供を目的として作成した資料であり、特定の有価証券の勧誘を目的とするものではありません。■当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。■当資料に掲載されている記載事項は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。■当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。■当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。■当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書 (交付目論見書) の内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。